

- ・カーボンニュートラル社会実現に向けた、自動車業界における昨今の急速な電動化への動きを受け、ハイブリット車向けリチウムイオン電池を開発・製造・販売する当社においても、需要の変化に対応すべく新工場を建設。生産能率向上設備・省エネ設備を導入します。
- ・生産能率向上に伴う付加価値の創出と新工場におけるCO2排出量削減の取組みにより炭素生産性の向上を図ります。

## <事業適用計画の概要>

### **1. 事業適応計画の実施期間**

2022年4月～2025年3月

### **2. 生産性向上目標**

炭素生産性を17.7%向上することを目標とします。

### **3. 前向きな取組の内容**

新工場において導入する組立ラインについて、生産能率向上を目指します。

加えて、塗工ラインで使用する乾燥設備についてエネルギー効率を向上させることで、CO2排出量削減を見込みます。これらの取組みを行いつつ付加価値を創出することで炭素生産性を17.7%向上させます。

### **4. 支援措置**

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

## <対象工場の写真>

### <建設事業所>



### <生産能率向上・省エネ設備導入の新工場>

